

～市民の学びの場、レッスンの成果をいよいよ発表！～

令和2年度「朗読スタジオ」発表公演『声のギャラリー』

ゲネプロご取材のお誘い

水戸芸術館 ACM 劇場が一般市民向けの学びの場として平成25年度から開校している「朗読スタジオ」。発声の基礎から、朗読の楽しさ、日本語の美しさなどを、午前と午後の2クラスに分かれ、一流の講師の下で毎年5月から2月まで約8ヶ月かけて学び、その成果を発表する公演を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で長らく対面でのレッスンができず、10月半ばまでオンラインでのレッスンとなりました。それでも多くの方々にご参加いただき、「朗読スタジオ」への期待の高さを伺うことができました。立場も経験も異なる43名の受講生たちが、いよいよ今週末に発表公演を迎えます。

本番前の通し稽古をご取材頂けますので、ぜひ貴媒体にてご紹介くださいますようお願い申し上げます。

<ゲネプロ(本番前の通し稽古)>



平成29年度の発表公演より

2月13日(土) 10:30～ / 15:30～

受講生朗読 小泉八雲 (ラフカディオ・ハーン) 著

「日本の面影」「怪談」

※受講生へのインタビューは可能です

※写真についてはご相談ください

※譲 晴彦氏へのインタビューをご希望の方は、別途ご相談ください

※ご取材ご希望の方は、事前にご連絡ください。

<公演概要>

【公演名】令和2年度「朗読スタジオ」発表公演『声のギャラリー』

【日時】2月14日(日) 10:30開演(午前の部) / 15:30開演(午後の部) ※開場は開演の40分前

【料金(全席指定/入替え制)】各回500円 **発売中**

【会場】水戸芸術館 ACM 劇場

【構成・演出】壤 晴彦

【出演】朗読スタジオ受講生43名

壤 晴彦(講師/俳優・演出家・演劇倶楽部『座』代表、NPO日本朗読文化協会顧問)

森 一馬(俳優・声優・ナレーター/演技・殺陣講師)、相澤まどか

※感染予防対策として、座席の間隔を空けて販売しております。

<お問い合わせ>

【取材に関すること】水戸芸術館 広報係 川崎 TEL.029-227-8111(代表)

【企画に関すること】 同 演劇部門 比嘉 TEL.029-227-8123(演劇部門)

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 (公財)水戸市芸術振興財団